

# 日刊建設産業新聞

発行所

日刊建設産業新聞社

本社  
〒173-8710 東京都板橋区板橋1-48-9  
電話 03(3961)1691(代表)  
ファックス 03(3961)2251  
(<http://www.kensan-news.com/>)

支社  
大阪、神奈川、九州、中国、東北、甲信越  
支局  
埼玉、中部

© 日刊建設産業新聞社 2016

## 東北版

東北支社

仙台市青葉区本町三丁目5番3号  
(佐新ビル3階)

☎ 022(224)0123代  
FAX 022(267)6827

震災耐えた  
「5号館」テーマに  
50周年記念  
講演会  
東北工大建築学科

東北工業大学建築学科は20日、50周年記念講演会「5号館の歩みと建築学科の50年」を仙台市の仙台国際センターで開いた。講演会には、同学科在学生560人のほか卒業生、市民ら約600人が参加した。

石井敏建築学科長は「記念事業のコンセプトは、建築学科とOB、社会とを繋ぐきっかけにすること。教次にわたる耐



震改修などを経てきた建築学科が入る5号館の歴史と建築学科の発展を重ね合わせ、過去、現在、未来を考えたい。学生はこの50年の歴史の中で学んでいることを知ってほしい」とあいさつした。

1968年に竣工した5号館は、78年の宮城県沖地震で壊滅的な被害を受けたが、建物機能の復旧、制震ブレース補強など耐震補強を繰り返し、11年3月に発生した東日本大震災では大きな被害もなく、最先端の耐震補強建築として注目されている。

川股重也同大学名誉教授をはじめ、建築学科退職教員と構造系現職教員が、5号館外付け鉄骨ブレース補強や継続的使用を目指す耐震改修、東日本大震災による5号館の被災状況、建築学科の50年の歩みをテーマに講演したほか、パネルディスカッションなどを行った。